

施策 8 こどもの読書活動の推進

現状・課題

- 平成 13 年 12 月に「子どもの読書活動の推進に関する法律」が施行され、これに基づき、国においてはこれまで3次の「**子ども読書活動の推進に関する基本的な計画**」が策定されています。平成 25 年 5 月に策定された第 3 次計画では、**学校段階が進むにつれて読書離れの傾向がみられることや、読書環境の地域間格差などの新たな課題に対応した方向性が示されています。平成 30 年 4 月に策定された第 4 次計画では、発達段階に応じた取組により、読書習慣を形成することや友人同士で本を薦め合う等、読書への関心を高める取組がその改正のポイントとして掲げられています。**
- 愛知県においては、平成 26 年 3 月 2 月に「**愛知県子ども読書活動推進計画（第 3 次）**」が策定されており、「**家庭、地域、学校等における取組の充実**」と「**子供読書活動推進支援の一層の充実**」の 2 つの**基本目標**を掲げて各取組が推進されています。
- 本市では、**法律および国、県の推進計画に基づき**、平成 23 年 3 月に「**小牧市子ども読書活動推進計画（第 2 次）**」を策定し、各取組を推進してきました。学校図書館司書の配置、施設配本サービス、ブックスタート*など、これまでの成果を引き継ぐとともに、学校と図書館の連携をさらに進め、こどもの読書活動の推進を図る必要があります。
- 中央図書館の開館に伴い、**児童図書コーナー、ティーンズ図書コーナーの充実が図られました。隣接する多世代交流プラザ内のえほん図書館と連携・役割分担をし、幼児期から切れ目のない読書習慣の形成を図る必要があります。**

具体的な取組

取組	内容	担当課
ブックスタート※の実施	保健センターでの4か月児健診で、絵本の読み聞かせとプレゼントを行う「ブックスタート※」を継続して実施します。	図書館
子どもの成長段階にあわせた図書館資料の選書・充実	えほん図書館、中央図書館の児童図書コーナー、ティーンズ図書コーナーにより、子どもの成長段階にあわせた図書資料の選書・充実を図ります。	図書館
おすすめ本の紹介	乳幼児期、小学生期、中学生期、高校生期のそれぞれの段階に応じたおすすめの本を定期的に紹介します。	図書館
幼稚園・保育園・児童館・保健センターでの読書活動の推進	よりよい親子関係やこどもの豊かな心づくりのため、年齢や発達段階に合った読書活動を推進します。	保健センター 保育課 こども政策課 幼児教育・保育課 子育て世代包括支援センター
図書館ボランティア※の育成	図書館のおはなし会やブックスタート※にご協力いただくボランティア※を育成します。	図書館
おはなし会やイベントの実施	ボランティア※グループによる「おはなし会」や「クリスマス会」などのイベントを実施します。	図書館
「子ども読書の日」を中心とした普及啓発活動の推進	「子ども読書の日」(4月23日)を中心に、その日から始まる「こどもの読書週間」の趣旨にふさわしい事業を実施します。	図書館
施設配本サービスの実施	幼稚園、保育園、児童クラブ、小中学校や福祉施設などへ希望される本を配送する「施設配本」サービスを継続して実施します。	図書館
学校における読書活動の推進	朝読書や、読書感想文コンクール、ビブリオバトル等の実施を通じ、学校において児童生徒が読書に親しむ機会をつくります。	学校教育課
学校図書館の運営支援	小中学校へ市立図書館から職員を派遣し、学校図書館の運営を支援します。	学校教育課 図書館
小中学生にすすめるブックリストの活用	学校と共同で作成したブックリストの図書を学校図書館に整備するとともに、児童生徒が読書記録を蓄積できるようにします。	図書館 教育総務課 学校教育課

取組	内容	担当課
ホームページなどやブ ックリスト等による情 報提供	図書館のホームページだけでなく、市役所や教育委員 会のホームページなどを活用し、図書館や学校図書館 の活動や行事を広く市民に情報提供します。	図書館 学校教育課
学校図書館・市立図書館 連絡協議会の開催	毎年開催し、情報交換や課題解決に向けての協議を行 い、連携を図ります。	図書館
デジタルコンテンツ活 用の検討	デジタルコンテンツも含めた情報提供についての体制 整備に向け、研究を進めます。	学校教育課
児童向けデータベース の提供	中央図書館において児童が調べものに活用できるデー タベースサービスを行います。	図書館